

区画整理だより

篠原土地区画整理事業

令和4年1月発行

第17号

南国市都市整備課土地区画整理係
☎088-821-7373



インターンシップが開催されました

高知高専のまちづくり・防災コースの授業の一環として、10月に篠原土地区画整理事務所でインターンシップが開催されました。

約30名の高専生が事務所を訪れ、事業についての説明を受けた後、造成工事や埋蔵文化財試掘調査の現場を見学しました。限られた時間ではありましたが、多くの質問が出る充実した内容でした。



第Ⅳ工区の造成工事を開始しました

令和3年10月より、第Ⅳ工区の造成工事を開始しました。工区全体が完成するのは来年夏～秋ごろの予定です。造成工事が済み次第、順次、使用収益を開始していきます。

工事期間中は近隣住民の皆様にご迷惑・ご不便をおかけいたしますが、騒音対策や運搬車両等の安全な通行に努めて参りますので、ご理解・ご協力をお願い致します。



地区名変更に関するアンケート調査を実施します

土地区画整理事業により新しい道路等を整備し、土地の区画を整えると、もとある道路等に沿って定めていた地区名や字界が実態にそぐわなくなる場合があるので、地区名や字界の変更を検討します。

このうち地区名については、新しい名前を付けるか現在の名前をそのまま使うかを選ぶことになります（地区名を変えない場合も地番は変更となります）。



そこで、権利者の皆様のご意見を伺うため、地区名変更を希望するかどうかのアンケートを実施し、変更の希望が多い場合には新地区名を募集したいと考えています。皆様におかれましては、別紙アンケート用紙にご記入いただき、令和4年2月28日（月）までに篠原土地区画整理事務所の郵便受けに投函してくださいませよう、よろしくお願い申し上げます。

※篠原地区外にお住まいの方には返信用封筒を同封しておりますので、ご利用ください

新しい地区名・地番の例

※あくまで例であり、この通りの地区名や地番になるわけではありません

（現在）：南国市篠原101番地1

（変更後）：南国市**新篠原**201番地

※赤字の地区名については、変更するか、現在の名前を使うか希望を取ります

なお、小字は廃止される予定です

※青字の地番については、新しい番号が振り直されます



清算金とは？

(1) 土地区画整理事業では清算金が発生します

土地区画整理事業においては、権利者の皆様から減歩による土地の提供をしていただき、道路や公園等を整備しています。

整備が完了し、換地によって皆様へ土地を割り当てる際、従前の土地と換地後の土地とのあいだに生じる不均衡を解消するため、金銭の徴収や交付をおこないます。これが清算金と呼ばれるものです。清算金は事業範囲内のすべての権利者について発生します。

なお、そうした性質上、全体で見た徴収金額と交付金額の合計は同額となります。

※徴収→土地の権利者が清算金を支払うこと

※交付→土地の権利者が清算金を受け取ること



(2) 本地区ではこういった場合に清算金が発生します



- 仮換地指定の面積と実際に換地された面積に誤差が発生した場合
→誤差に応じて清算金の徴収・交付
- 私道を持つ権利者に対し、換地を不交付とした場合
→清算金の交付

(3) よくある質問

Q. 共有名義の場合はどうなるか？

A. 持分の割合に応じて、徴収・交付します。

Q. 売買等により所有権が移転した場合、誰が清算金を支払うのか？

A. 「換地処分公告日」の翌日時点での権利者に対し、徴収・交付します。

Q. 換地処分公告日や清算金の徴収・交付は何年ごろの予定か？

A. 換地処分公告日は令和6年度を予定しています。

清算金の徴収・交付は令和7年度からを予定しています。



～ 郡衙の高床式倉庫群 ～

第5回で紹介した古代の総柱建物跡と同じ、高床式倉庫として利用されていたと考えられる建物跡を新たに確認しました。

今回その建物跡が見つかった場所は、平成28年度の埋蔵文化財センターの発掘調査と平成30年度に南国市教育委員会が調査を行った際に見つかった3棟の総柱建物跡のさらに北側で、同じ規模の建物跡が東西方向を軸にして3棟並んで見つかりました。

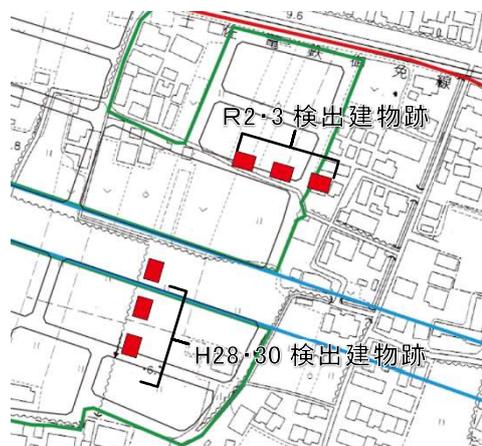
建物の規模はいずれも3間×4間の長方形に揃っていて、建物の配置から、郡衙の中核施設である郡庁や役人などの宿泊施設を囲む形で建てられている可能性が考えられます。

高床式倉庫の中には、律令制が成立した当時の租税制度で定められた、地方の財源である「祖（穀物）」が納められていました。

今回の調査で総柱建物跡の位置関係をかなり把握することが出来ましたが、倉庫群を区画する溝や建物の時代を示す遺物の出土数が少ないなどの課題が残っており、今後の調査で少しでも発見できればと思います。

現地においては近日中に説明会を行う予定です。

(南国市教育委員会)



総柱建物跡